

年金記録確認中央第三者委員会基本部会（第14回）議事要旨

1. 日 時 平成23年5月31日（火）10時00分から11時45分

2. 場 所 年金記録確認中央第三者委員会 9階 大会議室

3. 出席者

（委員会）梶谷委員長、高野委員長代理、石井委員、衛藤委員、小澤委員、瀬川委員、
関口委員、中村委員、奈良委員、南委員

（総務省）田中行政評価局長、新井室長 ほか

4. 議 題

- (1) 報告書案について
- (2) 包括的意見について

5. 会議経過

○報告書案について、事務局より説明があり、意見交換が行われた。

委員からは、下記のような意見が出され、それらを踏まえ、報告書案の修正を行い、次回の基本部会において取りまとめることとなった。

- ・ 年金記録の自己確認を支える仕組みとして、給与明細書にその月の標準報酬月額に関する記載を行うことを促進する等被保険者への分かりやすい情報提供について入れてはどうか。
- ・ 第三者委員会が設置されて2年の時に作成した報告書では、今後の年金記録確認体制の構築について政府における検討を期待すると書いたが、具体的な決断を得るに至っていないことを踏まえ、今回の報告書では、新たな年金記録確認体制の構築について、より具体的な内容で強く要望することが必要ではないか。
- ・ 当委員会が行ってきた信頼回復と新体制下における信頼問題について、どう表現すべきかよく検討する必要があるのではないか。

○包括的意見について事務局より説明があり、字句についてのいくつかの修正意見があり必要な修正を行うことで、委員会として了承した。

【 文 責： 事 務 局
後日修正の可能性あり 】